KOKURA KOGYO HOKUSHINKAI NEWSPAPER

小倉工業北辰会報 Vol.89

https://www.hokusin.net/　　発行：令和６年12月20日

ご挨拶

北辰会会長
篭原　裕明
（昭和42年　電子科卒）

会員の皆様、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。新型コロナも少しづつ落ち着き平常の生活が取り戻されてきましたが、猛暑激暑と言われる気候が続き、また一気に寒くなり、体調を自然環境に合わせながらの生活が続きますが、皆様におかれましては日々体調に気を付けながらお過ごしのことと存じます。

さて、母校では、新型コロナ、インフルエンザ感染防止などの対応を行いながらも平常の教育活動がもどり、日々の勉学、部活動が行われており、毎年県下最速の3年生全員の進路決定を競っており、また、部活動も多くの成果を上げ、九州大会、全国大会に進んでいっています。マイコンカーラリーでは全国大会優勝を目指しての戦いが進められています。

このように後輩の皆さんが元気に学校生活を謳歌出来ているのも、コロナ発生時の即時対応等色々な形で母校の教育活動を支えてきたＰＴＡと同窓会北辰会が連携した支援の賜物であると思います。日々北辰会にご支援いただいています先輩諸氏に心から感謝申し上げます。引き続き母校の教育活動を支えていきます。ご支援よろしくお願い致します。

北辰会活動は、年明けより当番幹事の皆様の熱心な活動により総会の準備をはじめ、5月には昨年の4年ぶりの総会に続き、参加して頂いた皆様のご協力で元気溌剌とした総会を開催することができ、大いに盛り上がりました。諸行事やイベントを含めた活動・会合はコロナ明けで今年は体制作りの段階ですが、昨年に続き第31回倉工オープンゴルフコンペを開催することができました。

また、支部活動では、コロナ5類扱い以降各支部では総会開催の検討など行って頂き、10月に福岡支部、11月に関東支部、近畿支部が総会を開催されました。まだ開催されていない支部におかれましても年内・年明けから支部総会を行う準備を進められています。各支部での活動を進められている支部役員の皆様、総会に参加頂きました皆様に感謝申し上げます。

会員の皆様ご存じのようにコロナ禍で社会の変化が著しい中、北辰会活動につきましても、ＤＸ環境整備などを含めた新たな活動の導入を検討し、ホームページの改定など、一部取り組みを進めています。今後、若い卒業生の皆様の北辰会活動への参加が進み、世代間を超えて同窓各位が交流しあえるようにデジタル化に向けて内容を充実してまいります。

北辰会会員の皆様はじめ関係各位のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げご挨拶とします。

令和7年度 北辰会総会

令和7年5月25日(日) 午後（予定）

場所・時間については調整中です

皆さんのご参加を
お待ちしています!!

当番幹事は、平成13年卒の皆さんを中心に
平成23年卒の皆さんにも手伝っていただきます。
よろしくお願いいたします。

文部科学省 高等学校ＤＸ加速化推進事業（ＤＸハイスクール）採択決定

このたび、高等学校における情報や数学などの教育を重視するカリキュラムの実施に伴い、ＩＣＴを活用した文理横断的な探究的学びを強化する学校を対象に、環境整備に必要な経費を支援する当該事業の採択校になりました。

本校では、これまで同窓会北辰会のご支援により、体育大会のライブ配信および閉会後のドローンを用いた花火の撮影を実施しております。この実績を基に、ドローンを活用した教育内容を中心に申請書を作成し、採択校に選ばれました。全国で1010校が採択され、それぞれに最大1000万円の支援が行われます。本校の中長期的な取り組みとして、地域の課題を生徒自らが発想し、研究・実践する探究的な学びを通じて、新しい視点での発想力やそれを具現化するための知識・技術力を育むことを目指しています。また、産業用ドローンの導入により、工業高校ならではの即戦力となる人材の育成を図ります。

具体的な取り組みとしては、1年生でドローン検定3級を取得し、2年生では「実習」で実践的なドローン操作技術を習得。さらに、3年生では「課題研究」において、地域の課題解決に取り組むプロジェクトを展開します。

11月には、本校グラウンドでＤＪＩ製ドローン（Matrice 350 RTK）によるデモンストレーションフライト研修会を開催しました。生徒はドローンのカメラ操作を体験するとともに、最新機器の性能を確認することができました。また、次年度以降の連携を強化するため、すでにドローン事業を展開している株式会社九電ハイテック、地域防災分野を担う北九州市役所、プロジェクションマッピング事業を手がける西日本工業大学、ドローン免許取得が可能な西港自動車学校の方々を招聘し、連携の具体的な方向性を確認しました。

さらに、ドローンで収集した画像データの処理に対応するパソコンを購入し、生徒が主体で組み立てました。この設備の本拠地として、電子科別館に「ドローンＬＡＢＯ（無人航空機研究所兼発着所）」を開設しました。

本事業採択は、同窓会北辰会の皆様からの長年にわたるご支援を基礎に新たな形でＤＸ事業に生かすことができたものです。今後とも、生徒たちの新たな学びのため同窓会北辰会にご支援とご声援を賜りますようお願い申し上げます。

第31回 北辰会オープンゴルフ大会

令和6年10月15日（火）勝山御所カントリークラブに於いて98名の方々に参加頂き31回目の大会が盛大に開催されました。

今回も開会式で特別賞（小倉牛ステーキ肉）の抽選番号札を引き6人の方々に準備しました。

雲が多く垂れ込め雨が降る心配もありましたが、幸い空模様も良くなり暑からず寒からず絶好のゴルフ日和となり、和気藹々とプレーすることが出来ました。

参加者の皆様と広告掲載にご協力戴いた企業の皆様、当日運営にご協力下さいました多くの方々に厚く御礼申し上げます。

この大会の広告収益は、母校の教育振興基金に寄付し部活動やものづくり、その他の支援に活用させていただきます。

入賞者は、次のとおりです。

（敬称略）

早朝の開会式

大会会場

●男性の部

1位　古屋敷守隆
2位　加藤　伸也
3位　高倉　健治
4位～10位
ベストグロス
高倉　健治　79
BB賞　高木　正弘

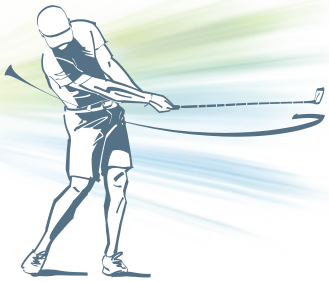
●女性の部

1位　末武里奈子
2位　柴田　陽子
3位　米田　貴絵
ベストグロス
佐藤千代美　96
BB賞　米田美智子

●参加者全体

飛び賞
（15位～95位まで5飛び）

大会賞　31位　岡田　誠
当日賞　15位　川津　雅弘
BM賞　福田　香織
特別賞
（プレミアムステーキ肉賞）
米田　明・林　武博
橋本　悟・古野　宜延
三浦　充生・杉本　勝幸



～学校だより～

元気溌剌、倉工健児の魂を見せる「体育大会」開催される！

令和6年度体育大会が、天候に恵まれる中10月12日に開催されました。

コロナ禍の制約は無くなり、すべての保護者、同窓各位に参加いただくことが可能になり、地域の名物ともなっている体育大会、コロナ以前の参加状況に戻り、数千人の観客の方々が観戦する中、元気溌剌倉工健児の大会が復活しました。また、メディアの専門家である卒業生及び関係スタッフの支援の下、メディア部の生徒が実務を担当するユーチューブ配信も行われ、全国で活躍している卒業生の楽しみの行事として、視聴者は一万人近くに上っています。

大会は快晴の中、入学時からコロナ禍の中で過ごした3年生をリーダとして行われ、逞しい姿の3年生を先頭に整然として入場行進する母校後輩、倉工生の姿は、雄々しく頼もしいものでした。

各科追いつ追われつ大接戦の中、白熱した展開で競技は進みましたが、生徒控えのスタンド席では大会中通して一糸乱れず整然と応援をする在校生の姿も、全国ナンバーワンと言われる素晴らしいものでした。

工業高校らしくスポーツの祭典の中に、光と動きを取り入れた装飾、そして競技の中には昨年に続きドローン競技が各科対抗種目として取り入れられました。

最後まで盛り上がった体育大会は、夕暮れとともに各科の応援合戦、各科対抗リレーと盛り上がり、最後に生徒全員で行う倉工応援で応援歌・校歌を歌いました。そして整然と閉会式が行われ、優勝の機械科、最優秀装飾賞の電子科など表彰が行われ、日暮れとともに花火がグラウンドを舞い上がり、参加者全員で夜空の花火の輝きに感動しました。

JMCR2025 福岡県大会・九州大会報告

JMCR（ジャパンマイコンカーラリー）2025福岡県大会が令和6年11月3日（日）に本校にて、九州大会が11月23日（土）と24日（日）に大分県立大分工業高校体育館で実施されました。本校からはエレクトロニクス技術部と電子機械科からAクラス9台、Bクラス5台、Cクラス3台の17台がエントリーしました。県大会では、電子科小柳先生と電子機械科小山先生が指導するCameraクラスで電子科3年塩井が優勝、電子機械科3年坊野が準優勝、電気系1年2組渡辺が3位と上位を独占し、他クラスの成績を合わせた団体でも小倉工業高校が優勝しました。結果、九州大会へは、Aクラス6台、Bクラス2台、Cクラス1台の計9台が出場することとなりました。

九州大会では、個人で上位に入賞することは出来ませんでしたが、AクラスとBクラスで2台ずつが決勝トーナメントに進出することが出来、団体で福岡県が優勝し優勝旗を持ち帰ることが出来ました。全国大会には Advanced クラスで電気系1年2組八尋が、Basic クラスで電気系1年2組の本田、Camera クラスで電子科3年塩井が出場することになりました。まだ、どこの学校も成しえていない全部門での全国優勝に向けて頑張っていきます。今後とも応援よろしくお願いいたします。

部活動成績

●サッカー部
高校総体北部予選
　準優勝（決勝戦 小倉工 0-1 折尾愛真）
高校総体福岡県予選
　4回戦敗退（小倉工 0-2 東海大学付属福岡）
高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2024福岡 2部
　小倉工業 6-0 one soul

●ソフトテニス部
高校総体北部・筑豊ブロック予選会
　団体戦　2回戦敗退（小倉工 0-2 鞍手）
　個人戦　機械科3 横山・電子科3 髙野ペア（ベスト16）
久留米市近隣高校生大会
　2位リーグ団体優勝
県北部・筑豊ブロック1・2年生大会
　個人　第3位　電気科2 鳥山・立川ペア
新人大会北部・筑豊ブロック予選会兼九州新人大会県北部・筑豊ブロック予選会
　団体戦優勝
県新人大会兼九州高校新人大会県予選会
　団体ベスト8

●バスケットボール部
県大会北部ブロック予選会　3回戦敗退　10位

●バドミントン部
高校総体北部ブロック予選会　個人
　ダブルス　2回戦敗退
　シングルス　男子　2回戦敗退　女子　2回戦敗退
高校総体北部ブロック予選会団体戦
　団体戦　1回戦敗退
高校総体北部ブロック予選会団体戦代表決定戦
　2回戦敗退
県新人大会北部ブロック予選会（個人戦）
　女子　2回戦敗退
　男子　ダブルス3回戦敗退
　シングルス　3回戦敗退

●バレーボール部
高校総体北部ブロック予選会
　グループリーグ1回戦　0-2（戸畑工業高校）
県大会北部ブロック予選会
　グループリーグ敗者復活戦　2-0（高稜高校）
　トーナメント1回戦　2-0（小倉高校）
　トーナメント2回戦　1-2（八幡中央高校）
天皇杯・皇后杯大会県ラウンド北部ブロック予選会
　1回戦　2-0（若松高校）　2回戦　2-0（小倉南高校）
　3回戦　2-1（京都高校）
全日本大会福岡県北部ブロック予選会
　1回戦　vs 明治学園 2-0　2回戦　vs 北筑 2-0

●ハンドボール部
春季大会　予選リーグ
　1試合目　敗戦　11-24　太宰府
　2試合目　敗戦　9-30　筑紫中央
県総合大会
　1回戦　敗戦　17-44　博多工業高校
北九州市民大会
　対 玄海高校 25-24　勝利
　対 北九州高専　敗戦
　対 福岡中央 10-28　敗戦
FHBAカップ県大会
　本校 13対32 筑紫丘　敗戦

●ラグビー部
全九州福岡県予選
　1回戦　敗退　14-21（筑前高校）
　※門司学園との合同チーム

空手道新人大会 福岡県予選

●空手道部
桃太郎杯全国大会
　男子団体組手　1回戦敗退（京都洛陽総合高校）
　女子団体組手　2回戦敗退（大阪城南学園）
桃太郎杯全国1年生大会
　男子団体組手　2回戦敗退（大阪学芸高校）
　女子団体組手　2回戦敗退（神奈川横浜創学館高校）

●総合運動（水泳）
全九州新人水泳大会・末弘杯
　個人50mバタフライ　第5位　機械科3　樋口
西日本年齢別大会（九州大会と同等）
　個人50mバタフライ　第6位　機械科2　樋口隆太
県新人大会（末弘杯）
　50m・100mバタフライ　機械科2　樋口隆太　九州大会出場

●柔道
高校総体北部ブロック予選会兼全国総体県予選北部ブロック予選会兼全九州大会県予選北部ブロック予選会
　男子個人戦　66kg　5位　工業化学科3　齊城 祐希
　（各階級6位まで県大会へ進出）

●野球部
市長杯争奪戦
　1回戦　13-9 北九州高校　2回戦　4-1 北九州市立高校
　3回戦　0-10 戸畑高校
全国高校野球　福岡大会
　2回戦　13-0 遠賀高校　3回戦　8-4 嘉穂高校
　4回戦　1-4　春日高校
九州地区　福岡北部大会
　1回戦　9-2　宇美商業　7回コールド
　2回戦　1-13 真颯館　7回コールド
市内一年生大会
　1回戦　4-3　真颯館10回タイブレーク　2回戦　4-3 小倉
　3回戦　7-4　自由ケ丘　決勝　2-5 東筑
定期戦
　6-5 福岡工業　勝利

●陸上競技部
高校総体　北部ブロック予選会

男子400m	51"40	電子科３	松川悠士
男子400mH	1'02"50	電子科３	大賀祥太郎
男子八種競技	4455点	機械科２	塩川 新
男子4×400mR	機械科2	迫田修樹	
	機械科2	塩川 新	
	電子機械科2	富浦大貴	
	電子科3	大賀祥太郎	

高校総体 県予選
　男子八種競技　4622点　機械科2　塩川 新
県新人大会　北部ブロック予選会

男子800m	2'16"83	第7位	機械科2　迫田修樹
男子400mH	1'02"09	第6位	電気科2　嶋名琉生
	1'03"15	第7位	電気科2　新堀真爽
男子三段跳	13m09	第6位	電気科2　新堀真爽
男子八種競技	4611点	第2位	機械科2　塩川 新
男子4×400mR	3'39"74	第6位	電子機械科2　富浦
			機械科2　迫田
			電気科2　新堀
			機械科2　塩川

県新人大会
　機械科2　塩川 新　八種競技4815点　第3位
九州新人大会
　男子八種競技　4712点　第6位

●ものづくり部（溶接）
県溶接技術競技会
　個人　機械科２　吉武　5位
　団体　5位

●エレクトロニクス技術部
ものづくりコンテスト福岡県大会
　電子科3　塩井　県大会優勝
　電子科3　濱岡　県大会準優勝
ものづくりコンテスト九州地区大会
　電子科3　塩井　九州地区大会　2位

●美術部
県高校生自転車ヘルメット着用促進
動画・ポスターコンクール　優良賞

●ものづくり部（化学分析）
ものづくりコンテスト福岡県大会
　桐原　3位、吉本　6位

●ものづくり部（旋盤）
ものづくりコンテスト福岡県大会
　電子科2　田中祥貴

●ものづくり部（ロボット）
県ロボット競技大会
　倉工1号　4位　倉工2号　14位

●吹奏楽部
北九州吹奏楽コンクール　銀賞
県高文祭北九州地区音楽会　器楽・管弦楽部門　優秀賞
県総合文化祭　器楽・管弦楽部門福岡県大会　出場

●書道部
県総合文化祭書道部門県揮毫大会
　1年臨書　最優秀賞　田中佑歩（化学系1年）　全国大会出場

●エレクトロニクス技術部+電子機械科
ジャパンマイコンカーラリー2025福岡県大会
　電子機械科課題研究8名、エレクトロニクス技術部から9名の17台出場
　★アドバンストクラス電気系1年2組八尋、電子機械科3年田仲、大森、電子機械科2年本田、佐伯の5名が九州大会出場
　★ベーシッククラス4位電気系1年1組馬場と6位の電気系1年2組本田が九州地区大会出場
　★カメラクラス優勝電子科3年塩井、準優勝電子機械科3年坊野、3位電気系1年2組渡辺　九州地区大会へは塩井が出場
団体戦優勝　小倉工業
九州地区大会11月23-24日大分工業高校

書道部 全国大会

進路状況

今年度の求人状況は、少子高齢化、人手不足などの様々な要因で、求人企業数と求人数ともに増加傾向です。昨年行われた技能五輪全国大会で本校卒業生が敢闘賞を獲得し、今年も技能五輪選手として、就職する生徒がいます。また、総合職、技術職、学園、分析など職種が多く、生徒にとって充分に選択できる状況であり、3年生は進路実現に向けて夏休み返上で努力を重ねてきました。

その結果、11月7日に就職希望者154名全員の内定をいただきました。

進学希望者においても現在、推薦入試の結果待ちの状況です。また、公務員もほぼ受験が終わり、進学同様に結果待ちの状況です。

この成果は、同窓の皆様の各企業や各職場でのご活躍と本校への温かいご支援によるところが大変大きいと感謝しています。さらには、先輩諸氏から引き継がれている倉工魂で、一人一人が高い進路意識を持って取り組んできた成果だと思います。本校職員は、今後もこの伝統を引継ぐべく在校生全員の進路実現に向け全職員で指導してまいります。

進路状況		
〈就職希望者：154名〉		
内　定　者	……	154名
（県内79名、県外75名）内定率100％		
公　務　員		
自 衛 隊	……	1名
残	……	4名
進学希望者	……	19名
合　計	……	178名

11月20日現在

～活躍する卒業生～

入門　泰男 氏 国土交通大臣表彰を受賞

入門　泰男 氏
（昭和50年　機械科卒）
整備スタッフに囲まれて

昭和50年機械科卒業の入門泰男氏は、この度の、自動車整備関係に関する長年にわたる社会的貢献の功績として、国土交通大臣表彰を受賞されました。

入門氏は本校卒業後、東洋工業㈱(現在マツダ㈱)に入社、昭和55年㈲入門自動車(現在㈱いりかど自動車)に自動車整備員として勤務、同社整備主任者、同社自動車検定員、平成15年からは同社代表取締役社長に就任されています。

44年のながきにわたり自動車の保安確保・環境保全といった自動車整備業の使命を自覚され、自動車整備事業とともに歩いてこられました。

また、私心を去り業界の指導者として第一線に立ち、自動車社会における自動車の安全確保・公害防止・省エネルギー業務などを通して人命及び環境保全の重大性を認識され、平成27年(一社)福岡県自動車整備振興会理事及び福岡県自動車整備商工組合理事に就任され、現在、同会、同組合の副会長として、安全で効率的な自動車社会の実現と国民の健全発展に寄与され、活躍されています。

メディア業界で活躍する 浅野 貴勇 氏

浅野　貴勇 氏
（平成10年　電子科卒）

平成10年 電子科を卒業しました浅野貴勇です。現在は関東を中心にイベント映像や動画配信に関する仕事をしております。

母校とは創立110年の体育大会から学校行事に関わらせて頂き、体育大会のライブ配信や文化祭での業務用映像音響機材提供、学校紹介ビデオ作成など行なってまいりました。体育大会では生徒発案の撮影プランを生かした上で、プロのカメラマン数名による技術指導を実施しております。特に配信業務では、カメラマンへの指示を出しながら映像を切り替えるスイッチャー担当は非常に難易度が高い作業ですが、年々生徒たちの技術レベルが向上しており、高校生が担当しているとは思えないほどの高レベルな配信が出来ていると感じています。

メディア部生徒へ
指導している様子

今後も、新しいことに挑戦をする真理探究の精神に溢れる生徒達を全力で支援していきたいと考えております。

経歴：日本無線株式会社で5年間勤務した後、映像技術会社へ転職。その1年後に独立し、映像技術者(テクニカルディレクター)として自動車レースや国連機関、官公庁、音楽ライブ、アニメイベントの撮影・配信を中心に活動しています。

祝 初勝利 東京ヤクルトスワローズ 丸山 翔大 投手

丸山 翔大 氏
（平成29年　電気科卒）

平成29年に電気科を卒業し、現在、東京ヤクルトスワローズで活躍中の丸山翔大投手が9月23日、対DeNAベイスターズ戦にてプロ初勝利を挙げました。

丸山投手は本校卒業後、西日本工業大学へ進学し、2020年のドラフト会議にて東京ヤクルトスワローズから育成ドラフト4位指名を受けプロ野球選手となりました。その後2023年4月29日に支配下登録されると主に中継ぎとして登板し、7月にはプロ初先発も経験するなど22試合に登板し、飛躍の1年となりました。

今シーズンは4月より1軍に帯同し、中継ぎとして登板を重ねました。

この日の丸山投手は3点リードされた6回より登板し、相手チームを3者凡退に打ち取り、流れを引き寄せて味方の援護を待ちました。すると7回に味方チームの打線が爆発。一挙4点をあげ逆転に成功し、チームは勝利。丸山投手はプロ初勝利を手にしました。

今シーズンは27試合に登板し1勝0敗5ホールド、防御率は0.57を記録し、大活躍の1年となりました。

来シーズン以降のさらなる活躍が楽しみです。

小倉工業高等学校 北辰会報
Vol. 89
2024 Dec
編集兼発行／福岡県立小倉工業高等学校北辰会事務局 〒803-0825 北九州市小倉北区白萩町6-1 TEL 093-571-1124 FAX 093-583-4924
印刷／小野高速印刷株式会社

会計報告

令和５年度北辰会決算書及び令和６年度予算案

（単位：円）

費目		令和５年４月１日～令和６年３月31日 予算額	決算額	対比増減	摘要	令和６年度予算額	摘要
収入	前年度繰越金	444,756	444,756	0		489,840	
	同窓会費	1,500,000	1,604,500	Δ 104,500	@2,000×802件	2,700,000	@3,000円
	新入生入会金	600,000	600,000	0	@3,000円×200名	600,000	@3,000円×200名
	在校生同窓会費	3,366,000	3,356,000	10,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年	3,462,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年
	預金利息	4	2	2	福銀２円	10	
	名簿販売金	85,000	0	85,000		30,000	@5,000円
	雑収入	4,240	202,000	Δ 197,760	総会会計より200,000円	18,150	
	合計	6,000,000	6,207,258	Δ 207,258		7,300,000	
支出	支部還元金	30,000	26,500	3,500	支部活動支援費	30,000	支部活動支援費
	組織対策費	150,000	78,961	71,039	組織強化費用	100,000	組織活性化・組織強化費
	大名簿編集費	400,000	1,000,000	Δ 600,000	名簿積立金へ	1,000,000	名簿改訂積立金
	部活動後援費	1,000,000	1,000,000	0	部活動支援費用	1,000,000	部活動支援費用
	事務手当	500,000	500,000	0	事務局長手当	500,000	事務局長手当
	人件費	1,600,000	1,583,280	16,720	事務局パート代（交通費含）	1,600,000	事務局パート代
	印刷費	110,000	89,752	20,248	コピー機リース代他	100,000	コピー機リース代・インク代等
	会報費	1,200,000	625,935	574,065	北辰会報印刷（春）、発送	650,000	北辰会報印刷費、発送費
	会議費	30,000	34,796	Δ 4,796	理事評議員会議他	50,000	理事評議員会・支部代表者会議
	通信費	150,000	159,372	Δ 9,372	電話代・領収書葉書代・案内等	180,000	電話代・会議通知送料・領収書葉書代等
	旅費交通費	200,000	239,434	Δ 39,434	各支部総会出席旅費等	300,000	支部総会等出席旅費・事務局交通費
	永年勤続表彰費	0	0	0		0	学校職員10年勤続者
	慶事費	50,000	84,000	Δ 34,000	支部総会祝儀等、葬儀生花	100,000	各支部総会祝儀等
	産業教育振興会費	5,000	5,000	0	１口	5,000	産業教育等協賛費 年会費１口
	事務用品代	20,000	11,013	8,987	文具類他	30,000	事務局事務用品等
	振替手数料	100,000	83,385	16,615	会費振替手数料、通知料含む	100,000	会費振替手数料等
	雑費	30,000	28,618	1,382	茶葉代他	30,000	茶葉代等
	事務局運営費	130,000	136,872	Δ 6,872	水道光熱費、火災保険等	150,000	水道光熱費・保険代等
	予備費	265,000	0	265,000		1,345,000	
	北辰会長表彰費	30,000	30,500	Δ 500	生徒表彰記念品代	30,000	生徒表彰記念品代
	寄付	0	0	0		0	基金へ
	合計	6,000,000	5,717,418	282,582		7,300,000	
次年度繰越金			489,840				

定期総会決算書（令和５年４月１日～令和６年３月31日）

（単位：円）

費目		金額	摘要
収入	総会会員券	800,000	会員券148枚　寄付60,000円
	広告料	1,830,000	@5,000×366口
	雑収入	373,910	前年度準備金 178,410円 イベント収入　祝儀等
	合計	3,003,910	
支出	総会費	1,397,481	会場費　イベント費　総会資料印刷費等
	当番幹事会議費	187,057	支部幹事会参加費　幹事親睦会等
	事務局運営費	1,419,372	次年度準備金 246,453円　北辰会へ寄付 200,000円 会報費 632,949円 人件費 雑費等
	合計	3,003,910	
差引残高		0	

基金会計（令和５年４月１日～令和６年３月31日）

（単位：円）

費目		金額	摘要
収入	前年度繰越金	7,471,052	福岡ひびき信用金庫定期預金　7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金　71,052円
	預金利息	128	福岡ひびき信用金庫定期利息
	合計	7,471,180	
次年度繰越金		7,471,180	福岡ひびき信用金庫定期預金　7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金　71,180円

名簿積立金（令和５年４月１日～令和６年３月31日）

（単位：円）

費目		金額	摘要
収入	前年度繰越金	977,243	福岡ひびき信用金庫普通預金　977,243円
	名簿積立金	1,000,000	名簿引当金（令和８年改訂名簿編集費）
	利息	8	利息
	合計	1,977,251	
次年度繰越金		1,977,251	福岡ひびき信用金庫普通預金　1,977,251円

北辰会年会費と教育振興基金納入のお願い

令和６年度より北辰会年会費が3,000円になりました。
出費多端な折恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

令和６年度北辰会総会で会員の皆様の年会費をこれまでの年2,000円から年3,000円に値上げすることが決まりました。北辰会の年会費は20年以上にわたり値上げをせずに据え置きにしていましたが、物価上昇などにより会の運営が厳しくなっています。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

教育振興基金へのご支援・ご協力をお願いいたします。

教育振興基金は一口1,000円から皆様のご協力いただいています。教育振興基金は、母校後輩の皆さんの活動を支援する活動です。就学支援・科学技術研究支援・部活動支援・教育研究活動支援を毎年行っています。

また、毎年倉工オープンゴルフ大会を盛会に開催していますが、参会者・広告掲載にご協力頂いた企業など皆様のお陰で、広告収益の中から毎回70万円を教育振興基金を通して母校部活動への支援を続けています。今年も快晴の中でオープンゴルフ大会を開催することが出来、今年も教育振興基金に寄付いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

令和５年～６年にご逝去された方々

ご逝去された方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（令和５年12月より令和６年11月までに連絡のあった方々）

旧職員　山方　光則
旧職員　友松　秀人
旧職員　松尾　善雄
旧職員　吉村　眞治
旧職員　亀井　博之
旧職員　矢野　孜
旧職員　大林　郁夫
旧職員　寺本　和孝
昭13機　岡田　久志
昭16機　加治　重彦
昭17機２種　香田　記
昭17電本　藤木　茂
昭17電１種　上田　修吉
昭17電１種　佐々木　章
昭18電専　片山　保雄
昭20機３種　高山　順元
昭20電３種　村上　敏
昭21機３種　椋木　達郎
昭21電３種　小林　康泰
昭21化３種　森山　昭三
昭23機２種　木村　孝男
昭24電　里　雄一
昭24電　宮岡　和政
昭25機　生山　治
昭25機　田中　通義
昭25電　玉浦　国雄
昭25化　法華津弘通
昭26電　鵜木　浩
昭26電　島田　和幸
昭26電　畑　隆
昭26電　山方　光則
昭26化　並松　孝則
昭27機　栗山　壽之
昭27機　坂田　茂生
昭27機　角谷　浩一
昭27機　時枝　隆
昭27機　友松　秀人
昭27機　花川　弘一
昭27機　久松　正成
昭27電　福泉　芳雄
昭27電　村田　豊
昭27化　重岡　英人
昭27化　田尻　健二
昭24併中　河内　宏明
昭28機　原口　守
昭28機　西田正二郎
昭28機　宮地　敬輔
昭28電　吉橋　伸直
昭29機　安楽　久
昭29機　藤吾　定基
昭29電　松尾　仂
昭29電　山田　悟
昭29電　吉田　敏行
昭29化　友貞　正男
昭30機　進　幹男
昭30機　田中　敏弘
昭30機　村上　恒和
昭30化　秋野　修
昭30化　有田　一郎
昭31機　一木　康臣
昭31機　中村　英雄
昭31機　中井　行雄
昭31機　中原　満穂
昭31電　阿部　憲明
昭31電　池田　益稔
昭31電　中野　忠夫
昭31電　山本　拓司
昭31化　岡村　亮祐
昭31化　角谷　忠彦
昭31化　正岡　盛勝
昭32電　川畑　靖則
昭32化　古家崎康彦
昭33機　松島　次見
昭33電　荒木　俊雄
昭33化　井上　龍一
昭33電通　喜多代昌士
昭33電通　立石　慎一
昭33電通　城崎　喜友
昭33電通　進　房久男
昭34機　岡崎　忠雄
昭34機　白川　欣一
昭34機　林　志朗
昭34電　角屋　辰己
昭34化　広瀬　収司
昭35機　廣見　健二
昭35機　柳田　克喜
昭35電　有我　格
昭35電　籠島　安夫
昭35電　大賀　正孝
昭35電　熊本　義美
昭35電　佐貫　裕喜
昭35化　江藤　録郎
昭36機　青野　國雄
昭36機　坪根　正彦
昭36機　西　修一
昭36機　堀田　和夫
昭36電　重松　六根
昭36電　高橋征史郎
昭37機　一木　勤
昭37機　寺内　弘良
昭37機　永松　末光
昭37機　渡辺　武信
昭37電　鶴田　穣
昭37化　小田切　康
昭38機　梅木　捷三
昭38機　中野　輝克
昭38電　中川　保
昭38電　本多　明
昭38化　上村　源也
昭39機　内田　武夫
昭39機　大坪　憲治
昭39化　前田　哲
昭39化　米永　晋吾
昭40機　溝口　泰由
昭40電　久保田芳孝
昭40化　笠置　正義
昭41機　北田　陽一
昭41化　嶋崎　弘満
昭41電子　夏田　憲輔
昭42電　塩崎　猛
昭42電　白本　守
昭42電　管谷　幸男
昭42電　中村　誠
昭42化　田中　京一
昭43機　今福　正廣
昭43化　安本　義信
昭44機　奥田　広
昭44電　岡部　和雄
昭44電　金子富士雄
昭44電　中村　正文
昭44機工　土谷　吉生
昭45機　塘　弘志
昭46機工　片山　泰則
昭46機工　高尾　護
昭47電子　城　勝信
昭49化　山下　健治
昭49電子　中村　真一
昭51設　斉藤　誠一
昭52電　山田　強
昭55電子　小浦　利親
平８電子　仲尾　真人
平13電機　山縣　知美
平26化　田村　龍聖

吹奏楽部定期演奏会のお知らせ

第19回定期演奏会は、2025年２月23日（日）13時30分からウェルとばた大ホールに於いて行います。入場無料です。